

## 第 1 号議案 運営委員の選任（事後承認）

第 27 回及び第 28 回運営委員会において、運営委員の人事異動等に伴い、当該運営委員の所属する法人から補欠の運営委員が臨時に選任されました（細則第 8 条 2 項）。つきましては、細則第 8 条 3 項に基づき、承認をお願いします。

変更前後の委員氏名・所属は下表のとおりです。

（第 27 回運営委員会：令和 6 年 7 月 23 日開催）

変更前	変更後
上田 真理 富士通（株） パートナービジネス本部 カ スタマーエンゲージメント統括部長	大野 真丈 富士通（株） パブリック事業本部 TC 事 業部 マネージャー

（第 28 回運営委員会：令和 6 年 11 月 29 日開催）

変更前	変更後
沖野 剛史 （株）東芝 技術企画部 技術戦略室 エキス パート	進 博正 （株）東芝 研究開発センター 知能化シス テム研究所 シニアフェロー

## 第2号議案 令和6年度活動報告（総会資料1、2）

令和6年度の主な活動について以下のとおり報告しますので、規約第12条3項に基づき、承認をお願いします。

### （1）活動スケジュール

種別は以下を表す 運：運営委員会関連 イ：イベント関連	人：人材育成 WG 関連	新：新規気象ビジネス創出 WG 関連
-----------------------------------	--------------	--------------------

開催年月日	種別	内容
2024年 4月19日	人	第77回人材育成WG会合
2024年 5月10日	イ人	第4回人材育成WGオープンセミナー
2024年 5月13日	新	第28回新規気象ビジネス創出WG会合
2024年 5月29日	イ人	アメダス気象データ分析チャレンジ！入門
2024年 6月21日	人	第78回人材育成WG会合
2024年 7月 9日	新	第29回新規気象ビジネス創出WG会合
2024年 7月19日	人	第79回人材育成WG会合
2024年 7月23日	運	第27回運営委員会
2024年 7月24日	イ人	アメダス気象データ分析チャレンジ！Python版
2024年 8月 5日	イ人	令和6年度第1回 気象データのビジネス活用セミナー（データ解説編）
2024年 8月16日	イ人	第3回WXBC版ジュニアセッション
2024年 9月20日	人	第80回人材育成WG会合
2024年 9月27日	イ人	気象庁GPVデータ分析チャレンジ！入門
2024年10月18日	人	第81回人材育成WG会合
2024年11月15日	人	第82回人材育成WG会合
2024年11月19日	新	第30回新規気象ビジネス創出WG会合
2024年11月21日	イ人新	令和6年度第2回 気象データのビジネス活用セミナー
2024年11月22日	イ人	気象庁GPVデータ分析チャレンジ！基礎編
2024年11月29日	運	第28回運営委員会
2024年12月20日	人	第83回人材育成WG会合
2025年 1月17日	人	第84回人材育成WG会合
2025年 1月24日	イ人	農研機構メッシュ農業気象データ分析チャレンジ！
2025年 1月29日	イ人	令和6年度第3回 気象データのビジネス活用セミナー（データ解説編）
2025年 2月18日	イ	第9回気象ビジネスフォーラム
2025年 2月21日	人	第85回人材育成WG会合
2025年 3月 4日	運	第29回運営委員会
2025年 3月 7日	新	第31回新規気象ビジネス創出WG会合
2025年 3月21日（予定）	人	第86回人材育成WG会合

## (2) ワーキンググループ

人材育成 WG については総会資料 1「令和 6 年度活動報告（人材育成 WG）」、新規気象ビジネス創出 WG については総会資料 2「令和 6 年度活動報告（新規気象ビジネス創出 WG）」をご参照ください。

## (3) WXBC で主催したイベント

以下 11 件のイベントを主催しました。

### 人材育成 WG 第 4 回オープンセミナー

日時	令和 6 年 5 月 10 日 13 時 30 分～17 時 30 分
場所	オンライン
参加者数	61 名
内容	<p>人材育成 WG グループ別勉強会活動の状況を発表し、新規の参加者と新しい勉強会の立ち上げのきっかけとする。</p> <p>(プログラム)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・オープニング～人材育成 WG の活動紹介～</li><li>・グループ別勉強会～活動の現状&amp;今後の計画お知らせ～</li></ul> <p>再生可能エネルギー勉強会、農業分野勉強会、気象データの活用拡大と創出価値を考える勉強会、扱いやすいオープンデータの形を探そう勉強会、気象データ×IT 勉強会</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・新しい活動「季節予報勉強会」のご紹介</li><li>・気象データ活用談義「気象データを上手く使うコツ！～農業分野での挑戦に学ぶ～」</li></ul> <p>登壇者：</p> <p>小林 啓子 氏（株式会社野菜くらぶ 取締役） 玉田 明日美 氏（株式会社野菜くらぶ 営業部 栽培・品質管理課） 須東 博樹 氏（農業分野勉強会） 鳥谷 均 氏（農業分野勉強会） 野津原 昭二 氏（気象庁 大気海洋部 気候情報課 調査官）</p> <p>モデレータ：</p> <p>越智 正昭 氏（WXBC 人材育成 WG 副座長）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・クロージング～勉強会参加に関するご案内～</li></ul>
参考 URL	<a href="https://www.wxbc.jp/mypage/jinwg/240510_jinwg/">https://www.wxbc.jp/mypage/jinwg/240510_jinwg/</a>

### アメダス気象データ分析チャレンジ！入門

日時	令和 6 年 5 月 29 日 13 時 00 分～17 時 00 分
場所	オンライン
参加者数	70 名

共催	岐阜大学工学部附属応用気象研究センター
内容	過去の気象データを入手して、オープンデータである電力消費データや家計調査データとかけ合わせるデータ分析を例に、Microsoft Excel によりハンズオン形式で学ぶセミナー。 講師：岐阜大学工学部附属応用気象研究センター センター長・教授・気象予報士 吉野 純 氏
参考 URL	<a href="https://www.wxbc.jp/mypage/challenge/challenge_20240529/">https://www.wxbc.jp/mypage/challenge/challenge_20240529/</a>

### アメダス気象データ分析チャレンジ！ Python 版

日時	令和 6 年 7 月 24 日 13 時 00 分～17 時 00 分
場所	オンライン
参加者数	60 名
共催	岐阜大学工学部附属応用気象研究センター
内容	「気象データ分析チャレンジ！入門(Excel 版)」(令和 6 年 5 月 29 日開催)を Python 版に発展させたもので、オープンデータである気象データや電力消費データを活用して、Python によるデータ分析と機械学習の基礎について学ぶハンズオン形式のセミナー。 講師：岐阜大学工学部附属応用気象研究センター センター長・教授・気象予報士 吉野 純 氏
参考 URL	<a href="https://www.wxbc.jp/challenge_20240724/">https://www.wxbc.jp/challenge_20240724/</a>

### 令和 6 年度第 1 回 気象データのビジネス活用セミナー（データ解説編：「雨量から指数へ」、火山噴火に関する情報）

日時	令和 6 年 8 月 5 日 15 時 00 分～17 時 15 分
場所	オンライン
参加者数	385 名
共催	気象庁
内容	ビジネスにおける気象データの利活用促進を目的として、気象庁の提供するデータについて解説。 (プログラム) 1. オープニング (WXBC 人材育成 WG 副座長 越智 正昭 氏) 2. 気象庁の提供データについて (気象庁 情報基盤部 情報利用推進課) 3. 「雨量から指数へ」(気象庁 大気海洋部 業務課 気象技術開発室・気象リスク対策課) 4. 火山噴火に関する情報 (気象庁 地震火山部 火山監視課)
参考 URL	<a href="https://www.wxbc.jp/dataseminar/">https://www.wxbc.jp/dataseminar/</a>

### 第 3 回 WXBC 版ジュニアセッション

日時	令和 6 年 8 月 16 日 14 時 00 分～15 時 30 分
----	-------------------------------------

場所	オンライン
参加者数	60名
内容	<p>日本気象学会との連携のもと、第10回日本気象学会ジュニアセッション（令和6年5月25日）で発表を行った中学校・高校のうち5校を招待し、発表及び意見交換を行ったもの。</p> <p>（発表内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「地球温暖化が最も進んでいる季節と時間」（福岡教育大学附属福岡中学校）</li> <li>・「夏季における大阪府の気温上昇と降水・落雷量の関係」 （大阪府立寝屋川高等学校）</li> <li>・「京都府南部に発生する局地的積乱雲の発生予報の精度向上」 （京都府桃山高等学校）</li> <li>・「視程観測の自動化と気象システム観測の構築」（東京都立立川高等学校）</li> <li>・「星の瞬きと高層気象～星と気象を結びつける～」（東京都戸山高等学校）</li> </ul>
参考 URL	<a href="https://www.wxbc.jp/https-www-wxbc-jp-mypage-jinwg-20240816/">https://www.wxbc.jp/https-www-wxbc-jp-mypage-jinwg-20240816/</a> （会員専用ページ）

### 気象庁 GPV データ分析チャレンジ！入門

日時	令和6年9月27日 13時00分～17時00分
場所	オンライン
参加者数	65名
内容	<p>Python を使用して、気象庁の GPV データを処理して活用する方法を学ぶハンズオン形式のセミナー。数値予報モデルや推計気象分布、解析雨量などのメッシュデータを GRIB ファイルから取り出して、分布図を作成したり、特定の場所の気象変化をグラフ化したりできるようになることを目指す。</p> <p>講師：農業・食品産業技術総合研究機構 大野 宏之 氏</p>
参考 URL	<a href="https://www.wxbc.jp/challenge_20240927/">https://www.wxbc.jp/challenge_20240927/</a>

### 令和6年度第2回 気象データのビジネス活用セミナー ～地上から上空まで、データ活用の最前線と可能性～

日時	令和6年11月21日 15時00分～17時30分
場所	オンライン
参加者数	278名
共催	気象庁
内容	<p>データを駆使して効率化を追求する土木現場の最前線、小型高性能ドップラー・ライダーの開発・製造により広がる様々な風況データの活用場面、そして、航空機向けに提供する3D気象データとその利活用について、それぞれにご活躍中の皆様を講師にお招きして紹介。</p> <p>（プログラム）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「安全で生産性高いスマートでクリーンな未来の現場を実現する」スマートコンストラクション®について</li> </ol>

	<p>講師：四家 千佳史 氏（株式会社 EARTHBRAIN 代表取締役会長）</p> <p>2. 国産小型ドップラー・ライダーの開発と様々な活用シーンについて</p> <p>講師：古本 淳一 氏（メトロウェザー株式会社 代表取締役 CEO）</p> <p>3. 航空気象アプリ「3DARVI」で切り拓く、安全運航の未来</p> <p>講師：小池 佳奈 氏（株式会社エムティーアイ 気象ビジネス部長）</p> <p>坂本 圭 氏（全日本空輸株式会社 OMC オペレーションマネジメント部マネージャー）</p> <p>浦 健一 氏（株式会社 ZIPAIR Tokyo フライトオペレーションサポートチームマネージャー）</p>
参考 URL	<a href="https://www.wxbc.jp/20241121seminar/">https://www.wxbc.jp/20241121seminar/</a>

### 気象庁 GPV データ分析チャレンジ！基礎編

日時	令和 6 年 11 月 22 日 13 時 00 分～17 時 00 分
場所	オンライン
参加者数	41 名
内容	<p>気象庁が配信する GPV（メッシュ）データを分析する上で必要となる基礎的知識と技法を、入門編よりも少し掘り下げて学ぶ。</p> <p>講師：農業・食品産業技術総合研究機構 大野 宏之 氏</p>
参考 URL	<a href="https://www.wxbc.jp/challenge_20241122/">https://www.wxbc.jp/challenge_20241122/</a>

### 農研機構メッシュ農業気象データ分析チャレンジ！

日時	令和 7 年 1 月 24 日 13 時 00 分～17 時 00 分
場所	オンライン
参加者数	40 名
内容	<p>国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構（農研機構）が運用する研究開発用の気象データサービス「農研機構メッシュ農業気象データ（The Agro-Meteorological Grid Square Data, NARO）」を Python で利用する方法を学ぶ。</p> <p>講師：農業・食品産業技術総合研究機構 大野 宏之 氏</p>
参考 URL	<a href="https://www.wxbc.jp/challenge_20250124/">https://www.wxbc.jp/challenge_20250124/</a>

### 令和 6 年度第 3 回 気象データのビジネス活用セミナー（データ解説編：週間・季節予報と気候変動）

日時	令和 7 年 1 月 31 日 15 時 00 分～16 時 45 分
場所	オンライン
参加者数	205 名
共催	気象庁
内容	<p>ビジネスにおける気象データの利活用促進を目的として、気象庁の提供するデータについて解説。</p> <p>（プログラム）</p> <p>1. オープニング（WXBC 人材育成 WG 副座長 越智 正昭 氏）</p>

	<p>2. 気象庁の提供データについて（気象庁 情報基盤部 情報利用推進課）</p> <p>3. 週間・季節予報データの概要と活用事例（気象庁 大気海洋部気候情報課）</p> <p>4. 「日本の気候変動 2025」の公表予定及び「気候予測データセット 2022」について（文部科学省 研究開発局 環境エネルギー課 ・ 気象庁 大気海洋部 気象リスク対策課 気候変動対策推進室）</p>
参考 URL	<a href="https://www.wxbc.jp/dataseminar/">https://www.wxbc.jp/dataseminar/</a>

## 第 9 回気象ビジネスフォーラム

日時	令和 7 年 2 月 18 日 14 時 00 分～18 時 00 分
場所	オンライン
参加者数	323 名
内容	<p>「気象業務 150 年とこれからの気象ビジネス」をテーマとして、150 年続く気象業務の歴史をふりかえるとともに、気象ビジネスを取り巻く現状を確認しつつ、今後の気象ビジネスの展望やこれからの WXBC について議論しました。</p> <p>（プログラム）</p> <p><b>【第一部：講演の部】</b></p> <p>基調講演①「気象業務 150 周年の歴史とビジネス」  講師：元気象庁長官 大林 正典 氏</p> <p>基調講演②「気象ビジネスを取り巻く最新の動向」  講師：東京大学大学院情報学環 教授（WXBC 会長） 越塚 登 氏</p> <p>パネルディスカッション</p> <p>モデレータ：  東京大学大学院情報学環 教授（WXBC 会長） 越塚 登 氏</p> <p>パネリスト：  東京大学先端科学技術研究センター教授（WXBC 副会長） 中村 尚 氏  株式会社セールスフォース・ジャパン Tableau 事業統括本部  エンタープライズ営業第三本部 首都圏営業部 部長 山本 千賀 氏  世界気象機関（WMO） 官民連携室 室長 木村 達哉 氏</p> <p><b>【第二部：交流の部】</b></p> <p>地方からの中継  大阪：佐藤 伸亮 氏（日本気象株式会社）</p> <p>WXBC と両 WG の活動紹介</p> <p>WXBC 会員によるプレゼンテーション（ピッチプレゼン）  古本 淳一 氏（メトロウエザー株式会社）、成田 知巳 氏（湘南工科大学）、村瀬 功 氏（個人会員）、鈴木 公啓 氏（株式会社日立製作所）、太田 琢磨 氏（気象研究所）、郷原 健 氏（個人会員）、小淵 浩希 氏（スカパーJSAT 株式会社）、奥村 知之 氏（BIPROGY 株式会社）、西川 貴久 氏（The Weather Company）、小川 美宇 氏（株式会社ハレックス）</p>
参考 URL	<a href="https://www.wxbc.jp/forum2025/">https://www.wxbc.jp/forum2025/</a>

(4) 名義使用

○協賛名義

主催	一般社団法人日本太陽エネルギー学会
イベント名	太陽光発電部会第 38 回セミナー「気候予測・再解析データ」
日時	令和 6 年 11 月 8 日 (金) 13:00-16:20

主催	一般社団法人日本太陽エネルギー学会
イベント名	太陽光発電部会第 39 回セミナー「積雪 PV」
日時	令和 6 年 12 月 6 日 (金) 13:00-16:20

○後援名義

主催	ResorTech EXPO in Okinawa 実行委員会
イベント名	ResorTech EXPO 2024 in Okinawa (リゾテックエキスポ 2024)
日時	令和 6 年 11 月 14 日 (木)、15 日 (金)

主催	岐阜大学工学部附属応用気象研究センター
イベント名	第 3 回応用気象シンポジウム
日時	令和 7 年 3 月 21 日 (金) 13:00-16:00

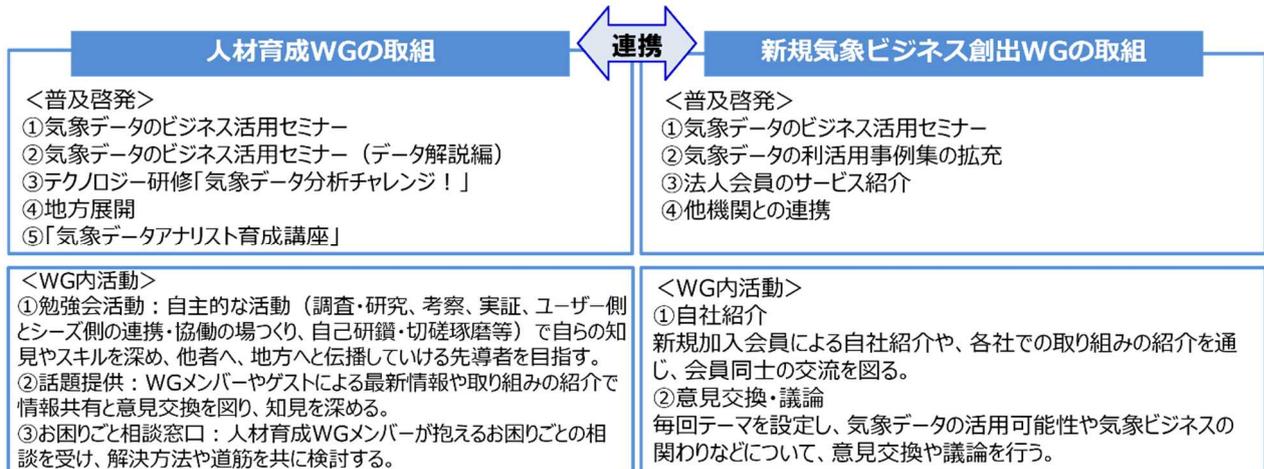
### 第3号議案 役員（会長・副会長）及び運営委員の選任（総会資料3）

現在の役員（会長、副会長）及び運営委員は、令和5年3月13日の第7回総会（書面開催）において選任されており、令和6年度末をもって任期満了となるため、規約第12条4項及び5項に基づき、令和7年度から2年間の任期とする役員及び運営委員の選任をお願いします。

役員及び運営委員の候補は総会資料3「役員（会長・副会長）及び運営委員（案）」のとおりです。第2号議案の活動報告のとおり、着実に活動の成果があがっているところ、WXBCの活動の更なる進展と円滑な運営のため、現在の役員及び運営委員に継続いただくこととしています。なお、役員及び運営委員はいずれも任期が2年であり、再任可能となっています（規約第10条及び細則第8条1項）。

## 第 4 号議案 令和 7 年度活動計画 (総会資料 4、5)

令和 7 年度の活動計画について、規約第 12 条 3 項に基づき、承認をお願いします。  
ワーキンググループの活動計画の詳細については、総会資料 4「令和 7 年度活動計画 (人材育成 WG)」、総会資料 5「令和 7 年度活動計画 (新規気象ビジネス創出 WG)」をご覧ください。



令和 7 年度も、総会、運営委員会、人材育成 WG、新規気象ビジネス創出 WG の体制を継続します。

なお、来年度のワーキンググループの座長、副座長は以下のとおりです (細則第 12 条に基づき WG 構成員の互選により選出済)。人材育成 WG、新規気象ビジネス創出 WG ともに変更はありません。

### 人材育成 WG

- 座長 : 田原 春美 (先端 IT 活用推進コミュニティ 代表)
- 副座長 : 岩田 修 ((一社) 日本気象予報士会 理事・副会長)
- 越智 正昭 (デジタル参謀事務所 代表)

### 新規気象ビジネス創出 WG

- 座長 : 村上 文洋 (DX アドバイザー)
- 副座長 : 立仙 和巳 ((株) 日立製作所 Lumada CoE  
Scale by Digital 推進部 担当部長)